

お知らせ・報告

<電話 080-4702-1960>

■第4回此花区医師会「在宅緩和医療勉強会」:第4回は令和6年2月10日(土)午後2時から開催(於・此花会館4階)し、沈沢欣恵先生(大阪明瞭館病院緩和ケア科)による講演があります。

♡「まちの保健室」:11月16日(木)は8名の参加でした。次回は12月21日(木)の予定です。

♡「バリアフリー展2024」:令和6年4月17日(水)~19日(金)、インテックス大阪で開催予定です。現在、出展の募集が行われています(令和6年1月26日・金)締切りです。

♡「大阪府医師会会員動態状況2023」:毎年9月30日現在の会員数が発表されています。大阪府医師会の会員数は17,215(此花区131)人で、平均年齢は57.8(此花区59.6)歳でした。

◎「此花区在宅医療・介護連携相談支援室相談」:介護施設等に関する相談がありました。

トピックス

★「おひとりさま」:元は、男女問わず、未婚者や飲食店の一人客、更には未婚女性に対して使われていた言葉ですが、最近では、身寄りのない一人暮らしの高齢者も含まれます。

★①「児童虐待防止推進月間」(11月)、②「女性に対する暴力をなくす運動期間」(11月12日~25日)、③「アルコール関連問題啓発週間」(11月10日~16日):①では、オレンジリボン(子どもの虐待防止のシンボルマーク)でつながろうを、②では、「暴力のない社会をめざして」をテーマに色々な取り組みがありました。パープルリボンは女性に対する暴力根絶のシンボルマークです。③では、飲酒運転の防止やアルコール依存症等に対する啓発活動が行われました。また、11月11日は「介護の日」で、12月1日は「世界エイズデー」です。他に、「過労死等防止啓発月間」(11月)、「医療安全推進週間」(11月19日~25日)がありました。

★「もしバナゲーム」:「もしものため(時)の話し合い(=もしバナ)」をし、そのきっかけを作るためのカードゲームで、緩和ケアや在宅医療に携わる医師らが、患者と医療者のコミュニケーションツールとして発表しました。ACPと深く関連しています。

★「ACP(アドバンス・ケア・プランニング)=人生会議」: **新しくなりました⇒**

日本医師会では、ACPとは、本人の意思決定を支援するプロセスと説いています。人生会議としていますから、「新しい会議をせよ」ということではないのです。具体的なものとしては、日頃のサービス担当者会議、入退院前カンファレンスはもちろん、日々の何気ない会話やちょっとした打合せもACPといえます。ACPIは「会議ありき」ではなく、「プロセス」重視なのです。そして、ACPIは「(終末期だけでなく)いつでもACP」なのです。



案内 ★★いのちの電話:0120-783-556(16:00~21:00、毎月10日8:00~11日8:00)★★

■大阪市こころの健康センター依存症(薬物・アルコール・ギャンブル等)相談

:06-6922-3475(平日9:00~17:30、祝日・年末年始除く)

■近畿厚生局麻薬取締部麻薬・覚せい剤相談:06-6949-3779

■厚生労働省あやしいヤクブツ連絡ネット:03-5542-1865(一麻薬・覚せい剤・大麻乱用防止運動)

■大阪福祉タクシー総合配車センター:06-6268-2945(平日9:00~17:00)ホームページから予約可

■大阪どうぶつ夜間急病センター:06-4259-1212(21:00~翌5:00)

■児童虐待ホットライン:0120-01-7285(24時間365日対応)

会内活動 ～色々な研修会・会議等に参加しました。～

■ **此花区民健康講座「認知症予防のための歌声喫茶」**: 11月10日(金)開催(於・クレオ大阪市西3階多目的室)。八幡副会長の認知症講座と、松井恵子ピアニストによる歌声喫茶(合唱)がありました。いずれも好評で、「わかりやすかった」「楽しかった」等のコメントを頂いています。〈参加74名〉

● **第3回此花区医師会「在宅緩和医療勉強会」**: 11月25日(土)開催(於・此花会館)
中村幸生先生(中村クリニック・福島区)による講演とPCAポンプのデモンストレーションがありました。〈参加66名〉また、先立って、「薬剤説明会」(ジクトルテープ等)が開催されました。なお、第4回ワーキンググループ会議を同日に開催し、振り返りと今後の方針等を確認しました。

◆ **「此花区訪問看護ステーション連絡会」**: 11月9日(木)開催(於・此花区南西部地域包括支援センター)
事例検討会開催の検討とともに、本会、大阪暁明館病院から各々アナウンスがありました。

◆ **「此花区認知症ネットワーク会議実行委員会」**: 11月14日(火)開催(於・此花区南西部地域包括支援センター)
認知症声かけ訓練(四貫島、12月2日・土)に関する準備内容の確認等がありました。先立って、認知症声掛け訓練の勉強会が、11月2日(木)に此花区民一休ホールでありました。

◆ **「此花区在宅医療・介護連携推進会議実務者打合せ会」**: 11月22日(金)開催(於・此花区役所)
本会、区役所、各団体からの活動報告、連絡、案内等がありました。

◆ **「大阪市地域包括ケアシステム推進研修会」**: 11月24日(金)開催(於・福島区民センター)
区保健福祉センター、相談支援室等の担当者を対象に、在宅医療・介護連携推進事業、認知症総合支援事業等の事例・取組みの報告があるとともに、グループワークなどが行われました。

◆ **「大阪市在宅医療・介護連携支援コーディネーター連絡会」**: 11月27日(月)開催(於・大阪市役所)
活動報告会(令和6年2月開催予定)に向けた12区からの活動(重点取組み)報告がありました。なお、本会からは、緩和医療・緩和ケアについての報告をしました。

□ **「孤独・孤立対策シンポジウム」**: 11月2日(木)開催 **Zoom** 説明: 内閣官房担当官
孤独・孤立対策推進法の施行(来年4月)へ向けた地域内連携のあり方について講演がありました。

□ **「さきしま地域包括支援センター終活講座」**: 11月8日(水)開催(於・南港ポートタウン管理センター)
成年後見制度(特に、任意後見)、エンディングノート、遺言書等の講演がありました。

□ **「シニアの住まいセミナー」**: 11月14日(火)開催(於・阪急うめだホール)
シニア対象に、認知症予防と施設(有料、特養、サ高住等)探しのポイント等の講演がありました。

□ **「外国人患者受入れ医療機関対応支援事業セミナー」**: 11月16日(木)開催 **Zoom**
17言語対応の、夜間・休日ワンストップ窓口と2者間・3者間通訳サービスの概要説明がありました。

□ **「もしバナ マイスタープログラム研修」**: ①事前課題研修⇒11月18日(土)開催 **You Tube 視聴**
もしバナゲームとACPの歴史的経緯、チャプレンに関する説明がありました。②本研修⇒11月19日(日)開催 **Zoom** もしバナゲームとACPの違い等について、説明とディスカッションがありました。

□ **「尼崎プロフェッショナルミーティング研修」**: 11月28日(火)開催(於・尼崎市中央北生涯学習プラザ)
「おひとりさま・おふたりさま」の財産管理として、任意後見制度、遺言書等の講演がありました。

<あとがき> リスクマネジメント(損失などの回避を目指すプロセス)

以前、「企業はガバナンスを強化するためにコンプライアンスを遵守し、リスクマネジメントを行う」という文章を紹介しました。JKTと言われる巨大エンターテイメント集団は色々な難問に直面しています。長年の栄華が、リスクマネジメントを怠り、慢心状況にしてしまったのでしょう。「驕る平家は久しからず」。ここは、初心にかえって、正直に事実を説明し、真摯に動くしかないですね。